

## 本部町での海域調査（地区関連1）

玉那覇 靖

### 1. 概 要

本部町新里漁港地先、瀬底島熱海センター地先、大小堀川河口において「ヒメジャコ成育状況」と「赤土汚染状況」調査を行った。

- (1) 新里漁港地先はヒメジャコの成育は良好、赤土汚染殆ど無し。
- (2) 瀬底島センター地先はヒメジャコの成育は良好ではあったが、密漁の跡があり、本島からの赤土汚染も強く受けていた。
- (3) 大小堀川河口ではヒメジャコの成育は見られず、河川工事等による赤土汚染が憂慮される。

### 2. 目 的

本部漁協地域漁業活性化計画に基づき、貝類資源量の把握、赤土汚染の状況把握を行う。

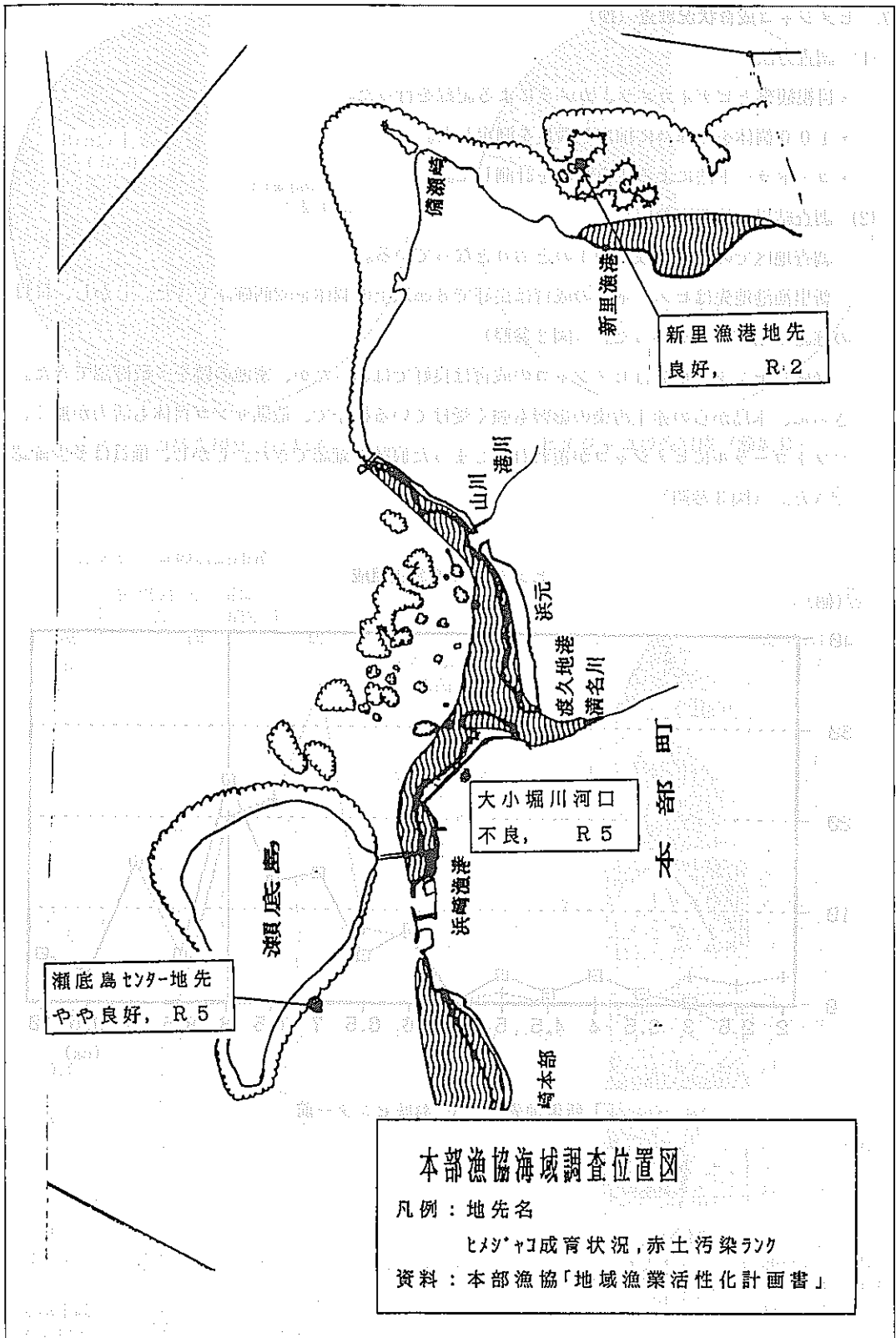
3. 日 時：平成5年2月26日（金）1993年

4. 気 象 等：曇り、北西3、波浪2とリーフの外は3、  
気温1.6℃、水温1.8℃

5. 調査対象：ヒメジャコ、赤土汚染状況

6. 調査員：9名

- (1) 本部漁協：真栄田正男、謝花喜和、新里昌時
- (2) 本部町役場林務水産係：喜屋武義和
- (3) (財) 沖縄県漁業振興基金：嘉数 清、知念良広
- (4) 沖縄県栽培漁業センター：新垣盛敬、村越正慶
- (5) 沖縄県水産業改良普及所：玉那覇 靖



## 7. ヒメジャコ成育状況調査 (抄)

### (1) 調査方法

- ・目視観察とビデオカメラ、カメラによる記録を行った。
- ・100個体を無作為に抽出し殻長を測定した。
- ・コードラート法による成育密度を計測した。

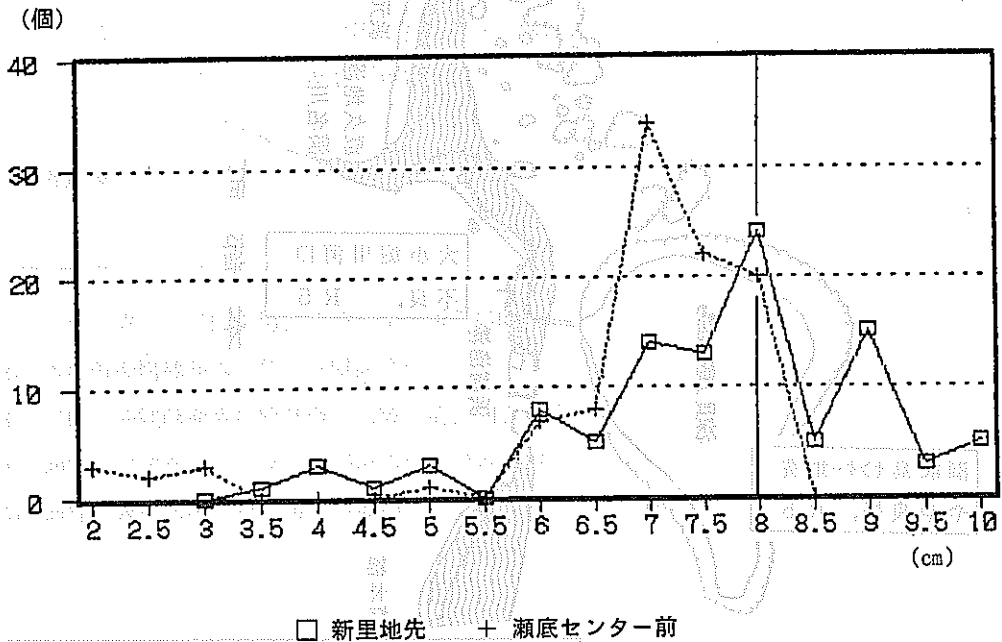
### (2) 調査結果 (位置図参照)

調査地区での殻長組成は図1のとおりとなっている。

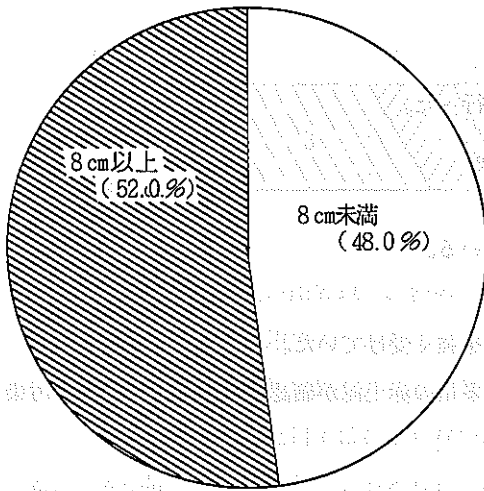
新里漁港地先はヒメジャコの成育は良好で8cm以上の個体を52個確認できた。しかし、稚貝の確認は殆どできなかった。(図2参照)

瀬底島センター地先はヒメジャコの成育は良好ではあったが、密漁の跡を多数確認できた。さらに、本島からの赤土汚染の影響も強く受けている様子で、造礁サンゴ自体も活力が無く、ソフトコーラルにヒメジャコが覆われてしまった痕跡も確認できた。しかし、稚貝は多少確認できた。(図3参照)

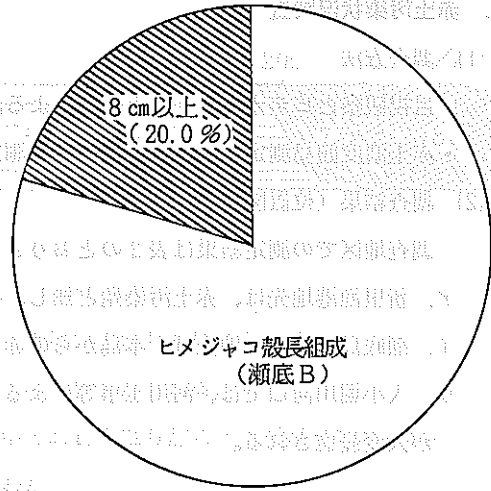
ヒメジャコの殻長組成



調査報告書 瀬底島センター地先  
 調査員：岡田  
 (調査報告書 瀬底島センター地先)  
 (調査報告書 瀬底島センター地先) 調査員：岡田



ヒメジャコ殻長組成 (新里A)



ヒメジャコ殻長組成 (瀬底B)

ヒメジャコの殻長組成

殻長 cm	新里地先 A 個	瀬底センター 地先 B 個
0		
0.5		
1		
1.5		0
2		3
2.5		2
3	0	3
3.5	1	0
4	3	0
4.5	1	0
5	3	1
5.5	0	0
6	8	7
6.5	5	8
7	14	34
7.5	13	22
8	24	20
8.5	5	0
9	15	
9.5	3	
10	5	
10.5	0	
合計	100	100
8 cm未満	48	80
8 cm以上	52	20

名称	方言名	大きさ	禁止期間	
ぎんたかはま (広瀬貝)	タマ		殻の短径 6センチ メートル 以下	—
ちょうせん ささえ (玉貝)	ンタマ ゲ ナイ		口 径 3センチ メートル 以下	—
ひめじゃこ	アジケ ギーラ		殻 長 8センチ メートル 以下	6月～ 8月
しゅごう	スーギーラ		殻 長 15センチ メートル 以下	6月～ 8月
ひれじゃこ	ウルギーラ		殻 長 20センチ メートル 以下	6月～ 8月
ひれなし じゃこ	マーギーラ		殻 長 30センチ メートル 以下	6月～ 8月

資料：沖縄県「調整規則」

## 8. 赤土汚染状況調査

### (1) 調査方法

- ・目視観察とビデオカメラ、カメラによる記録を行った。
- ・赤土濃度簡易測定法により赤土濃度を測定した。

### (2) 調査結果 (位置図参照)

- 調査地区での測定結果は表2のとおりとなっている。
- ア. 新里漁港地先は、赤土汚染殆ど無し。
- イ. 瀬底島センター地先は、本島からの赤土汚染を強く受けていた。
- ウ. 大小堀川河口では、河川工事等による川床に多量の赤土泥が確認され、降雨時の赤土汚染が大変憂慮される。

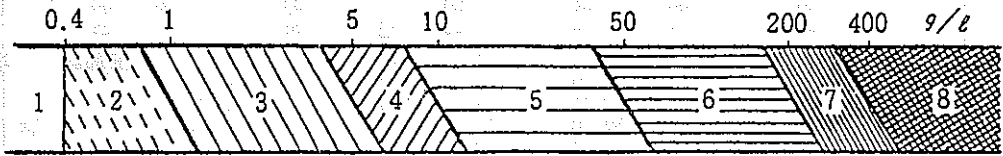
表2 赤土汚染状況

	ランク 1~8	赤土濃度 g/l	備 考
新 里 漁 港 地 先	2	1.3	
瀬 底 島 セ ン タ ー 地 先	5	11.4	砂は少し変色
大 小 堀 川 河 口	5	17.3	砂変色確認

底質中の赤土濃度 = C (g/l)

$C < 0.4$ .....	ランク 1
$0.4 \leq C < 1$ .....	ランク 2
$1 \leq C < 5$ .....	ランク 3
$5 \leq C < 10$ .....	ランク 4
$10 \leq C < 50$ .....	ランク 5
$50 \leq C < 200$ .....	ランク 6
$200 \leq C < 400$ .....	ランク 7
$400 \leq C$ .....	ランク 8

(S 底質中の赤土濃度) 底質中の赤土濃度→



- 1 : 定量限界以下、極めてきれい。
- 新里→ 2 : 水辺で砂をかきまぜても微粒子の舞い上がりが確認しにくい。
- 3 : 水辺で砂をかきまぜると微粒子の舞い上がりが確認できる。
- 4 : 見た目ではわからないが、水中で底質を掘り起こすと微粒子で海が濁る。
- 瀬底・大小堀→ 5 : 注意して見ると底質の汚れがわかる。
- 6 : 一見して赤土による汚れがわかる。
- 7 : 歩くと泥の足型がくっきりとできる。赤土の堆積がよくわかるが、まだ砂を確認できる。
- 8 : 立っているだけで足がめり込む。見た目は泥そのもの。

図-6 底質中の赤土濃度と底質状況の関係